

## 相談支援事業所連絡会 報告

平成 25 年 9 月～平成 26 年 2 月

### 1 相談支援事業所連絡会

相談支援事業所連絡会は月に 1 回開催した。各部会・運営会議の報告、地域自立支援協議会・講演会の準備や振り返り、元気がでる研修会の打ち合わせ等を行った。また、来年度の相談支援体制や、虐待事例の対応についても話し合った。

### 2 障がい理解のための啓発事業

#### (1) チーム・メッセンジャー

下記の内容で 4 件実施した。

日にち	対象者	内容	担当
10 月 2 日	(社) 春日井市社会福祉協議会 よりそい ヘルパー 17 名	精神障がいのある方への関わり方	しゃきょう
12 月 4 日	春日台養護学校教員 112 名	知的障がいを持つ方の人権・権利について考える	かすがい
1 月 24 日	(社) 愛知県同胞援護会 障害者支援施設春日苑 12 名	制度の仕組みや利用料等のお金の流れについて	春日苑
2 月 19 日	(社) けやき福社会 れすば ヘルパー 14 名	精神障がい者の地域生活を支える社会資源	まある

#### (2) 啓発事業ハートフル講座～障がいてってそういうことだったのか～

現在、相談支援事業所連絡会では「広く一般の方々に障がいの理解を深めてもらうこと」を目的とした啓発事業（チーム・メッセンジャーの一環）を企画している。

これは、すまいの部会から、宿泊体験（アドハウス）でのボランティアや支援者が不足しているという課題があげられたことにより、取り組むことになった。ただし宿泊体験の支援者養成を直接の目的にするのではなく、一般市民の障がい理解が広がることで、障がいを持った方々が住みやすい地域を作ることを目的として考えている。

連続講座で来年度春に実施予定である。内容は障がいについての初歩的な知識を得る座学と、障がい福祉サービス事業所等の見学を計画している。

#### (3) 講演会

11 月 29 日に講演会を実施した。大勢の方が参加してくださり、大変盛り上がった。

テーマ：地域における一貫した支援とは～自閉症スペクトラムを持つ人のライフステージ～

講師：愛知県心身障害者コロニー中央病院 吉川徹先生

参加者：101 名

(4) 合同相談 (毎月第4金曜日)

下記の通り実施した。しゃきょうが設置されたことと相談件数の状況から、合同相談は今年度で終了する。

9月27日 南部ふれあいセンター 1件	10月25日 味美ふれあいセンター 0件
11月22日 西部ふれあいセンター 1件	12月20日 高蔵寺ふれあいセンター 0件
1月24日 南部ふれあいセンター 0件	2月28日 味美ふれあいセンター 1件